



発行所：みんなで政治を考える会
〒615-0062 京都市右京区西院坤町2
ケイハンシティビル601
TEL.075-315-2228 FAX.075-315-2310

発行人：二ノ湯 智
国会事務所
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館632号室
TEL.03-3508-8632 FAX.03-5512-2632

えとす(Ethos)とは、文化や習慣を意味し、豊かな精神をはぐくみ、平和を希望する言葉です。
題字：栢木寛照

えとす

年間購読料 1,200円(一部100円)
第3種郵便物認可 平成2年1月18日
口 座 01000-4-62360

平成20年 12月号
No.210

京都の智恵を日本に活かす。
二ノ湯智ホームページ <http://www.ninoyusatoshi.com>

民主党に翻弄される自民党 会期延長で重要法案が可決成立



参議院予算委員会にて(12月10日)

少数派の悲哀を味わう自民党

政府が国会で最重要法案と位置づけていたのは、新テロ対策特別措置法改正案と改正金融機能強化法。新テロ対策特別措置法改正案は、インド洋で自衛隊がテロ掃討作戦に参加している諸外国の艦船に給油するための根拠法である。金融機能強化法案は金融機関の破たんを未然に防ぐためのセーフティネット。新テロ法案は10月21日に、金融機能強化法案は11月6日に、衆議院で可決されて、参議院に送付されていたが、両案を審議する外交防衛委員会、財政金融委員会が審議に入ることができず、参議院として賛否の意思を表明出来ない状態になっていた。ようやく11日に参議院の両委員会でも

否決、12日の参議院本会議でも否決され、12日、直ちに衆議院で3分の2の賛成で再議決して成立させることが出来た。麻生首相が解散を先送り明らかにしてから、民主党は参議院の審議に込せず、全て政局がらみで法案審議が先送りされた。参議院で与党が少数派にすることが、政治の大きな停滞の要因となっている。

恒心

☆大学は就職のための予備校ではない。だが、安定した大きな会社に就職したいと大多数の学生が願っているのも否定しがたい現実である。そのために、中学校、高校と必死になって受験勉強に励み、世間で評判のいい大学に入学しようとする。☆大学4年生になるとほぼ全ての学生が、就職が内定し、卒業に必要な単位も取得している。残された卒業までの期間、卒業旅行や趣味のスポーツに時間を費やすのが、いまや当たり前のようになってきている。正直、人生でこの時期が一番楽しい時である。☆順調な人生に何が起きるか分からない。アメリカ発の金融危機が日本にも襲いかかり、自動車をはじめ日本の産業全般に大きな影響を与え始めている。戦略を見直し、就職が内定している新規採用者に取り消しを通知している企業もある。この時期に内定を取り消された学生は、いまさら就職活動も出来ず、途方にくれている。働くあてもないまま卒業することになる。福沢諭吉は、世の中で一番さびしい事はする仕事のない事ですといっている。☆取り消しにあった学生を救うため、学校側も企業に、内定取り消しの撤回を求めている。政府は、内定取り消しの企業名を公表すると企業に無言の圧力をかける動きを見せているが、企業の内定取消方針を撤回させることが出来るかどうか。内定取り消しは法律違反ではないが、企業の社会的責任が問われている時節である。企業経営者は夢と希望を持って社会に羽ばたこうとする前途ある若者の人生を台無しにしないでほしい。

土俵に上がらぬ民主党

国会は地方議会では、およそ考えられない効率の悪い運営が行われている。今臨時国会は、9月24日に召集され、11月30日までだったが、会期が延長されて、12月25日までの93日間となった。しかし、会期がいくら長くなっても、衆参両院の委員会の開催日数は極めて少なく、特に参議院は、与野党逆転の影響をもろに受けて、民主党の党利党略に振り回されている。多くの委員会は民主党が委員長を占めているためになかなか委員会が開催出来ず、まさに開店休業の状態が続いているのが現状である。12月10日現在、今国会の会期中での総務委員会の開催日は、僅か4日だけで、実質の質疑時間は6時間40分である。政府与党が法案を早く成立させてほしいと要請すると、野党はいつも拙速を避け、十分な時間をかけて審議を尽くすべきだと主張するが、委員会を開かなければ、法案の審議すら出来ない。先ず、土俵に上がることが先決である。16、18日には、給与法が審議、採決される予定であるが、民主党は全てが政局優先で、政府与党を窮地に追い込むことだけに汲々としている感がする。民主党は、近い将来日本国の政権を担うかもしれない責任政党である。小さいことにこだわらず、もっと大局的立場に立って、国家、国民の利益を重視すべきである。民主党は下手な駆け引きに終始せず、自民党をはじめとする与党と率直に話し合っ、テキパキとメリハリの効いた、スピード感のある国会運営をしてもらいたい。なお、18日に開催された総務委員会では、二ノ湯議員が自民党を代表して、付託されている給与法、退職手当法、総務行政一般について質問をした。



給与法の趣旨説明を行う鳩山総務大臣

退職金返還を求める防衛相 返す意思はないと田母神元幕僚長

田母神俊雄前航空幕僚長に退職金約7千万が支払われた。だが、防衛大臣は田母神氏に自主返納を求めている。通常公務員の退職金が支払われない場合は、次の通りである。①公務員が懲戒免職処分を受けた②公務員が禁固以上の刑に処せられて失職した(退職金を貰っていても刑が確定したら返却)③公務員がストを行って退職させられた。田母神氏の場合は、いずれの処分も受けておらず、防衛省の規定に則って、定年退職で退いた。従って、田母神氏には規定通りの退職金を貰うべき権利があるし、国は一ヶ月以内に支払う義務がある。何故、処分を受けていない人に返納を求められることが出来るのか、その理由が良く分からない。考えられる

日本郵政グループの株式処分 推進が見直しで自民党内が分かれる

昨年10月に民営化された日本郵政グループ各社は、民営化後3年目の上場を目指して準備を進めている。その動きの中で現在、民営化3年後の見直しや株式公開時期をめぐって、与野党入り乱れた様々な駆け引きが永田町で行われている。郵政民営化法案に反対した議員を中心に設立された自民党の「郵政研究会」に集う議員は、3年後の株式処分には慎重に対応して、国民の利便性の確保、郵便局ネットワークの維持、郵便局を通じた金融サービスの確保、郵便局と地域社会の連携、職員が安心して働ける職場環境作りなど、国民にとって最良の民営化になるよう求めている。一方、郵政民営化を強力に推進した小泉元首相を中心とする「郵政民営化を堅持し推進する集い」に結集するグ

のは、懸賞論文の中で、先の大戦をめぐる村山談話から逸脱した見解を論文で発表したことなのか。

そのことについては退職ということ、本人もケジメをつけ、防衛省も処分をしないことで決着したのではないのか。世論向けのポーズで大臣が退職金の返納を求めるとしたら、田母神氏の人格と尊厳を傷つけることになる。現職自衛官の士気にも影響を与えることになるだろう。40年近く、日本の平和と安全の為に、防衛の第一線で苦勞してきた人に対して、余りにも冷たい仕打ではないか。退職金は、勤め人にとって、まとまったお金が入る唯一の機会である。奥様との第二の人生にとって、貴重な生活の糧でもある。本人は懸賞論文の賞金は辞退したが、退職金を自主返納する意思はないと言明した。当然のことであると思う。

グループは、9日に党本部で会合を開いた。民営化によって、24万人に及ぶ社員が非公務員化したこと、小さな政府の実現に成功、初年度の僅か半年間で、3461億円の税金を納め、ゆうちょ銀行やかんぽ生命の運用範囲の拡大により公的資金が民間に流れている。しかも自由な経営によって民間会社との合弁会社が設立されて、多様な商品の販売・新たな事業への進出など、ダイナミックな事業展開が始まっていると強調、民営化の流れを止めてはならないと主張している。野党は「株式凍結法案」を提出し、自民党内の郵政民営化に批判的なグループに揺さぶりを掛けて、自民党の分裂を期待していたが、11日に開催された衆議院本会議では、野党提出の「郵政グループの株式凍結法案」の採決には、自民党から誰一人の造反者も出ず、野党の思惑通りに、自民党内に波乱を巻き起こすことは出来なかった。

ニノ湯しんじ 後援会旅行会のご案内

- ◆日時 平成21年2月22日(日)~23日(月)
 - ◆参加費 31,000円
 - ◆コース概要(予定)
 - 1日目: 京都→出石観光→湯村温泉(佳泉郷・井つつや)
 - 2日目: 湯村温泉→天橋立→伊根湾巡り→京都
- ニノ湯さとし後援会の皆様も是非ご参加ください
- 参議院議員 **ニノ湯さとし事務所** TEL(075)315-2228 FAX(075)315-2310

新春招福バスツアー 第22回 伊勢神宮初詣

- ◇旅行日 平成21年1月12日(月・祝)
 - ◇昼食場所 賢島『宝生苑』
 - ◇会費 8,500円
 - ◇参加希望の方は至急お申し込み下さい
 - ◇申込先 後援会役員またはニノ湯さとし京都事務所まで TEL(075)315-2228 FAX(075)315-2310
- 参議院議員 **ニノ湯さとし後援会**

第186回 みんなで歩こう湯歩会

- ・日時: 12月21日(日)
 - ・集合時刻: 午前9時(時間厳守)
 - ・集合場所: 南座前
 - ・コース: 南座前→建仁寺→六波羅密寺→豊国神社→耳塚→東本願寺→西本願寺→龍谷大学→東寺東門(解散)
- ・東寺の終い弘法の日です。今年1年の健康に感謝して、来年も健康で幸せな年になるよう祈願しましょう。
- (当日) ☎090-1956-7460

歩こう会実施有無についてのお知らせ
 今後は降水確率に基づいて決定します。
 当日のNHK総合 午前6:55頃の天気予報で京都南部 降水確率40%以上の場合は中止とさせていただきます。ご理解をよろしくお願い致します。

歩くことは健康の基本

第185回 みんなで歩こう湯歩会(参加者70名)



慈眼堂にて

身辺雑記

一、厚生労働省の元事務次官夫妻を殺害し、元次官の婦人に重傷を負わせた小泉毅容疑者が逮捕された。動機は幼い頃、自分が飼っていた犬を保健所で殺されたことを恨んでのことだとのこと。随分と昔の話で、供述を真に受けることが出来ない。

一、麻生総理の日程を見ると、毎晩のように高級ホテルでの食事、バーでの秘書官との打ち合わせが出てくる。ホテルのバーが安い、高いか。麻生さんから見ると安い、一般市民の感覚では高いとなる。しかし、一国の総理である。その人流のやり方があってもいい。

一、たびたび漢字を読み間違える麻生さん。漢字の読解力はどうかと、よく話題になる。漫画ばかり読んでいるからだと批判する人、うっかりミスなどたまにあると弁護する人。だが総理だから、読む原稿には事前に一度は目を通し、間違えないようにしてもらいたい。

一、朝礼暮改もたまには仕方がない。しかし、発言変更を繰り返すと、全く信念がない、定見がないと思われる。一国の総理の発言は重くて、権威のあるものでなくてはならない。麻生総理も熟慮して、述べてもらいたい。

一、インドムンバイでのテロ事件。被害に遭った人は163人。首謀者はイスラム過

激派組織。日本人も1人が殺された。理由は、宗教上か貧困か。世の中何が起ころるか判らない。地球上で安全な場所が段々となくなってくる。

一、他人の弱みに付け込んで、人から金を巻き上げるとは、言語道断である。平成3年5月、大阪府熊取町で行方不明になった吉川有梨さんの犯人をあたかも知っているかのように偽り、有梨さんの親から多額の金をだまし取った男女が逮捕された。親の子を思う切実な気持ちを利用した悪質で、許せない犯罪である。

「新政経懇話会」入会のお願い

「新政経懇話会」では、機関紙「えとす」の発行をはじめ、ニノ湯さとしの政治活動をご支援いただける会員を募集しております。是非、ニノ湯さとしの政治理念と主張にご賛同いただき、ご入会下さいますようお願い申し上げます。

新政経懇話会 年会費 1万円

入会申込・お問い合わせ先

ニノ湯さとし事務所 ☎075-315-2228

「えとす」購読のお願い

月刊誌「えとす」は毎月一回の発行です。毎月ご希望の方は、郵便口座振替にて、ぜひお申し込み下さい

年間購読料 1200円

郵便振替口座 01000-4-62360

口座名: みんなで政治を考える会

— お問い合わせ先 —
 ニノ湯さとし事務所
 電話 075-315-2228

ホームページを開設いたしました
<http://www.ninoyusatoshi.com>